



令和5年度

中野中学校 学校だより

HP <http://www.sagamihara-nakano-j.ed.jp/>
相模原市緑区中野960 042-784-1240

令和6年

3月22日(金)発行

第5号

これからの時代に対応するために!

校長 清水 俊次

3月12日(火)雨模様の中ではありませんでしたが、卒業式を行うことができました。新たな希望を胸に、101人の生徒が次のステージへと旅立っていきました。

さて、この1年間本校では文部科学省からリーディングDXスクール事業の指定を受け、更に生成AIのパイロット校の指定を受け、研究を進めています。1月29日(月)には、全国に先駆けて、生成AIを活用した公開事業を実施し、北海道から沖縄まで多くの教育関係者の方が見学にいられました。来年度も今年度に引き続き、教育委員会の依頼を受けて、リーディングDXスクール事業の研究を進めていきます。ご理解の程をよろしくお願いいたします。

さて、卒業式では次のような内容で大きく分けて3つのことをお話ししました。

○昨年の三月、半年以上話われてきた中野中学校の服装改革の臨時生徒総会が開かれました。様々な前向きな意見が出される中で、生徒会長が、「自己管理能力」の向上が大切であると全校生徒に語りました。この一年間、卒業生の皆さんは、主体的な学校生活を目指し、この「自己管理能力」を身につけることに力を入れてきたと思います。話は変わりますが、以前見たテレビ番組の中で、イチロー選手が話した言葉です。

「今は、以前に比べて厳しく教えることが難しい時代となった。教える側が消極的になれば、最終的には自分で自分のことを教育しなければいけない時代になるだろう。」

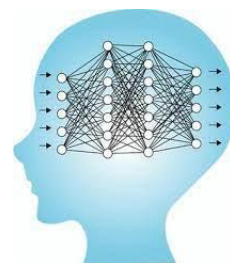
そこでは、自分自身を自分で、鍛えていくことがとても大事になることを力強く語っていました。これからの時代はまさしく個人の「自己管理能力」が問われる社会になると思われます。中学校で考えたことを更に深めていってほしいと思います。

○本校では、文部科学省から生成AIのパイロット校、五十二校の一つに指定され、全国に先駆けて、卒業生の皆さんも授業の中で、それらを積極的に活用したと思います。先月参加した研修では、これからの時代、AIに精通した人の仕事の幅が、さらに広がっていかせようと話していました。言葉を換えればこのことを理解していくことが大切であるという事になります。テクノロジーの進化は止まりません。今後もこのことが更に加速すると考えられます。

○テクノロジーが進化する反面、人間関係は複雑になり、人とのコミュニケーションの取り方も難しい時代となっています。このような時代だからこそ、相手を理解するコミュニケーション力を身につけることも同時に求められています。

「自己管理能力」「ICT活用力」「コミュニケーション力」この3つは、バラバラのようではありませんが、これからの時代に必要な力であり、これらを身につけることによって主体的な取り組みができるようになるのだと思います。

どんな時代になっても失敗を恐れずに、自分自身で自分を鍛えていけるように今後も「なりたい自分、ありたい自分」を考え、そこにむかってどんなことにも進んで「挑戦」できる生徒を育成していきたいと思えます。来年度も学校へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



第77回卒業証書授与式

令和6年3月12日、厳かな雰囲気の中で卒業証書授与式が挙行されました。101名が胸を張って巣立っていきました。



◇新年度に向けてアップデート◇

1.2 学期は「終業式」と称し、その学期を終了する式でしたが、3学期末は「修了式」となります。当該学年一年間の定められた学業を修め、学習し終えたことを証明する式となります。通知表の裏表紙にある「修了証」もその証明としてお渡しする大切なものとなります。ご家庭でも、これまで一年間を振り返っていただくと共に、春休みは、新年度に向けて身の回りの「アップデート」をお勧めします。

4月には新学年の教科書や副教材、ファイル類も配布されます。概ねの「置き場」が決まっていると家庭学習の時間の効率化につながります。使用しないものを片付け、学習空間をアップデート!

整理整頓



1日のルーティーンもアップデートできる所がないか見直してみましょう!



朝の身支度・帰宅後の着替えがスムーズになるよう身の回りもアップデート!